

パーフェクトオープン

Q:アスベストの含有の有無、使用部位、種類、使用量を教えてください。

A:以下の通りです。

型式	アスベスト有無	使用部位(有の場合)	種類	概算使用量(g)	非アスベスト素材への変更時期
STPS-212	有	①本体函体用断熱材(内槽受け用) ②ケーブル孔断熱リング(標準装備) ③排気口フランジ ④本体額縁断熱材 ⑤扉内箱下断熱材 ⑥ヒータユニット断熱材 ⑦扉パッキン(内側)	①アモサイト(茶)、クリソイル(白) ②クリソイル(白) ③クリソイル(白) ④アモサイト(茶)、クリソイル(白) ⑤アモサイト(茶)、クリソイル(白) ⑥アモサイト(茶)、クリソイル(白) ⑦主にクリソイル(白)、その他アモサイト(茶)、クロソライト(青)	① 5 ② 50 ③ 50 ④ 600 ⑤ 1200 ⑥ 200 ⑦ 1100	生産終了時までアスベスト有
STPS-222	有	①本体函体用断熱材(内槽受け用) ②ケーブル孔断熱リング(標準装備) ③排気口フランジ ④本体額縁断熱材 ⑤扉内箱下断熱材 ⑥ヒータユニット断熱材 ⑦扉パッキン(内側)	①アモサイト(茶)、クリソイル(白) ②クリソイル(白) ③クリソイル(白) ④アモサイト(茶)、クリソイル(白) ⑤アモサイト(茶)、クリソイル(白) ⑥アモサイト(茶)、クリソイル(白) ⑦主にクリソイル(白)、その他アモサイト(茶)、クロソライト(青)	① 5 ② 50 ③ 50 ④ 900 ⑤ 1500 ⑥ 200 ⑦ 1600	生産終了時までアスベスト有
STPH-100	有	①本体函体用断熱材(内槽受け用) ②ケーブル孔断熱リング ③排気口フランジ ④本体額縁断熱材 ⑤扉内箱下断熱材 ⑥ヒータユニット断熱材 ⑦OP:排気口ダクト先端部	①アモサイト(茶)、クリソイル(白) ②クリソイル(白) ③クリソイル(白) ④クリソイル(白)、アモサイト(茶) ⑤クリソイル(白) ⑥アモサイト(茶)、クリソイル(白) ⑦アモサイト(茶)、クリソイル(白)	① 5 ② 50 ③ 50 ④ 600 ⑤ 1200 ⑥ 200 ⑦ -	①1986年 ②1992年 ③1990年 ④1992年6月 ⑤1992年5月 ⑥1990年 ⑦1990年10月

STPH-200	有	①本体函体用断熱材(内槽受け用) ②ケーブル孔断熱リング ③排気口フランジ ④本体額縁断熱材 ⑤扉内箱下断熱材 ⑥ヒーターユニット断熱材 ⑦OP:排気口ダクト先端部	①アモサイト(茶)、 クリソタイル(白) ②クリソタイル(白) ③クリソタイル(白) ④クリソタイル(白)、 アモサイト(茶) ⑤クリソタイル(白) ⑥アモサイト(茶)、 クリソタイル(白) ⑦アモサイト(茶)、 クリソタイル(白)	① 5 ② 50 ③ 50 ④ 900 ⑤ 1500 ⑥ 200 ⑦ -	①1986年 ②1992年 ③1990年 ④1992年 ⑤1992年5月 ⑥1990年 ⑦1990年10月
STPH-101	無				
STPH-201	無				
SSPH-100	有	①ヒーターユニット断熱材 ②扉断熱板 ③排気口断熱材 ④本体額縁断熱材	①アモサイト(茶)、 クリソタイル(白) ②クリソタイル(白) ③- ④-	① 200 ② 1200 ③ 50 ④ 600	①1988年 ②1988年 ③1992年 ④1992年6月
SSPH-200	無	①ヒーターユニット断熱材 ②扉断熱板 ③排気口断熱材 ④本体額縁断熱材	①アモサイト(茶)、 クリソタイル(白) ②クリソタイル(白) ③- ④-	① 200 ② 1500 ③ 50 ④ -	①1988年 ②1988年 ③1992年 ④1992年6月
SSPH-101	無				
SSPH-201	無				

【表の見方】

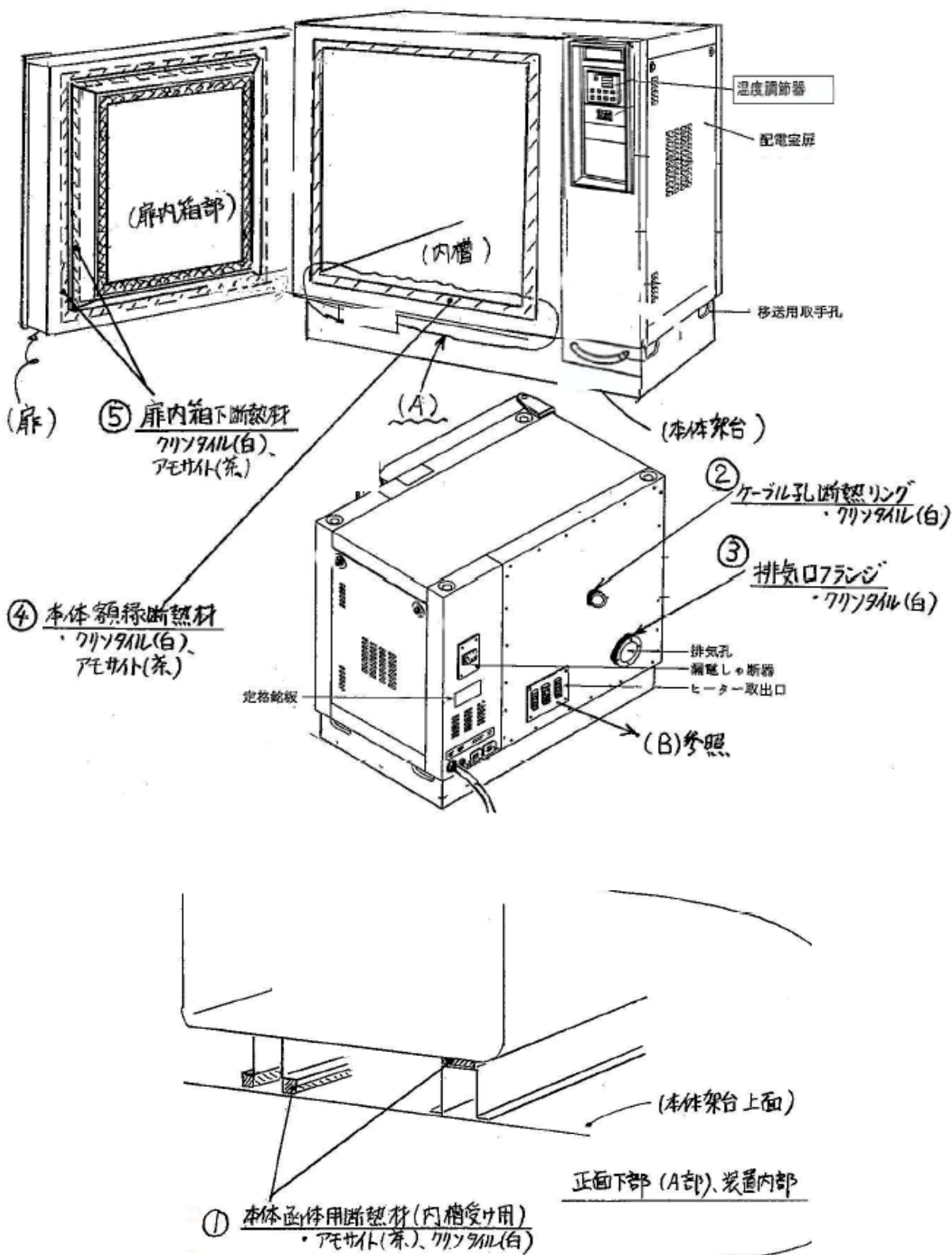
- ・OP:オプションです。装備時のみ該当します。
- ・概算使用量『-』:使用量は不明です。

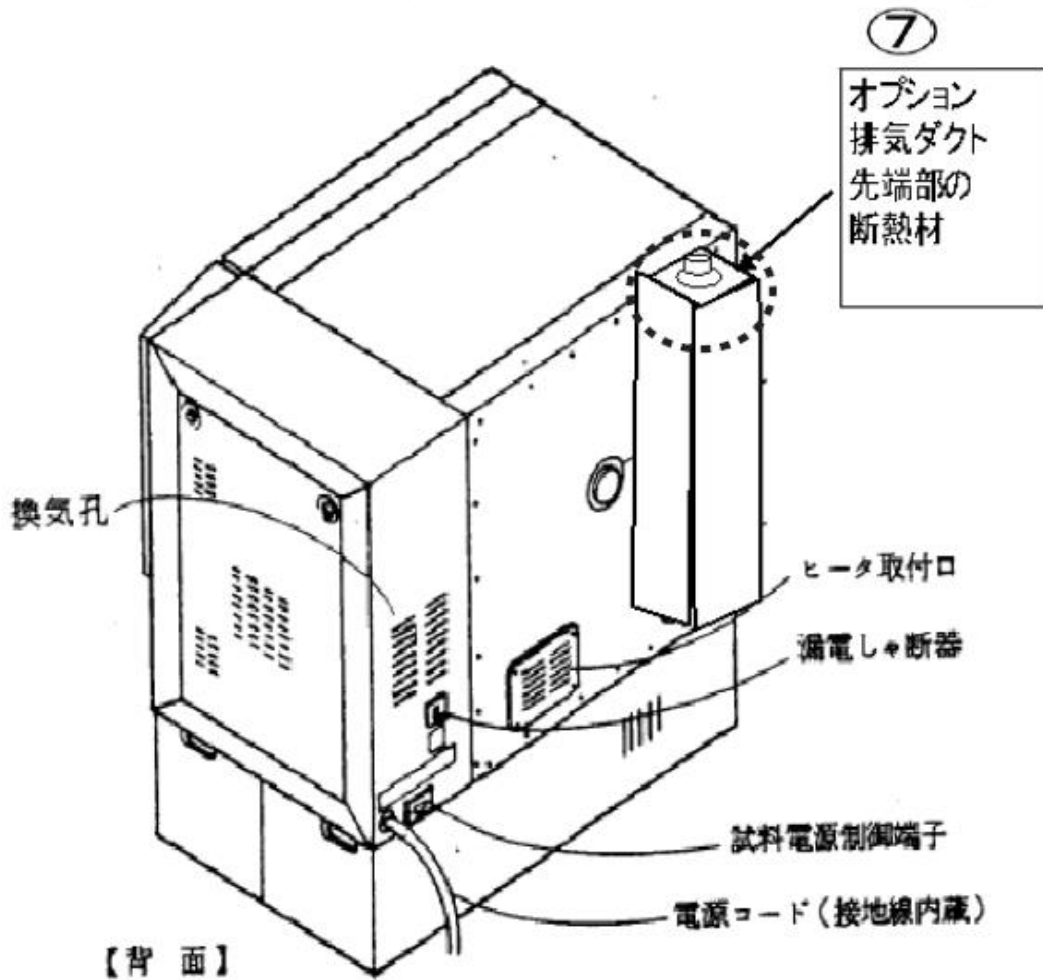
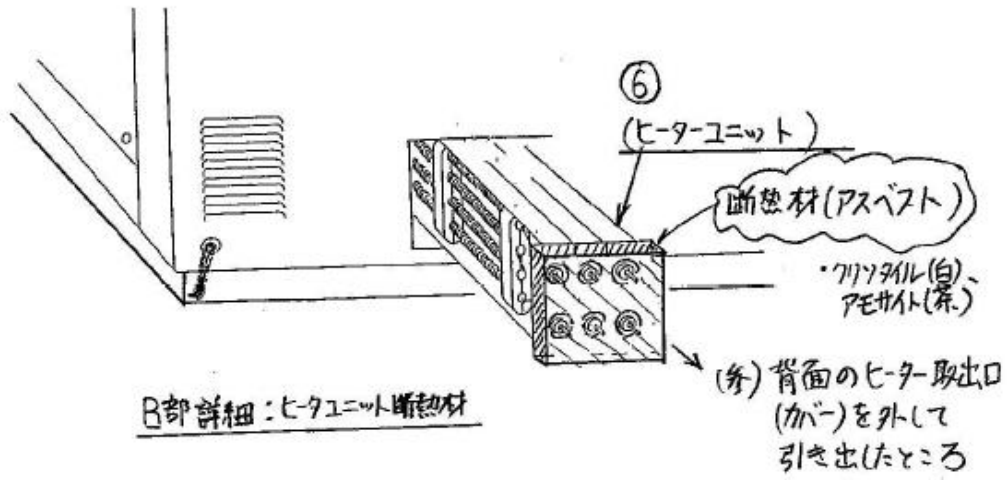
【ご注意】

1. 通常の使用時には、飛散する可能性は低いです。
2. ※商品名「リフレックス」、「アスベストヤーンロープ」につきましては、廃棄時に多少石綿粉じんが飛散しやすい製品であることから、部材メーカーの見解として石綿含有産業廃棄物に準じた処理が望ましいとしてい
3. 上記の情報は標準品について、2010年12月現在、判明している情報です。特殊仕様など製品によってはまらない場合があります。

[使用位置図]

STPH





SSPH

